

くみきょく じょうどさん
組曲 《浄土讃》 ほんがんじおとみどうばん
本願寺音御堂版

■ 楽曲データ

歌詞：親鸞聖人『顕浄土真実教行証文類』および「三帖和讃」より

楽曲：藤林由里 作曲

発表：2018年

初演：—

初出：『仏さまを讃える大合唱 本願寺音御堂2018』 本願寺出版社 2018年

管理番号：M2694

■ 解説

◆ 作品について

組曲《浄土讃》はタイトルが示す通り、念仏申す者を必ず浄土へ救いとる浄土の教えを讃える合唱作品です。歌詞として、親鸞聖人の主著である『顕浄土真実教行証文類』のご文やご和讃をいただいていることが大きな特徴です。これは、親鸞聖人の遺されたお言葉そのものを歌うことでそのお心に触れ、お味わいを深めてほしい、という作曲者の思いによるものです。

本来は5部構成ですが、本願寺音御堂版はそのなかから3部を抜粋・再構成したバージョンとなっています。

○ 第1部

歌詞には、『教行信証』から「総序」冒頭部分をいただいています。

音楽的には、歌詞を内容に即して5つの部分に分け、それぞれ歌詞にそった曲調となるよう、工夫されています。

○ 第2部

『仏説観無量寿経』に基づいて構想されています。お釈迦さまがこのお経を説かれたのは、お念仏のみ教えを勧めるためであった——親鸞聖人は、そのように受けとめられ、『浄土和讃』の「観経讃」を詠まれました。そこから2首のご和讃をいただき、歌詞としています。

音楽としては、「サラバンド」と呼ばれる形式によっており、3拍子の特徴的なリズムと、荘重な曲調が印象的です。

○ 第3部

歌詞には、第1部と同じく『教行信証』から、「後序」の一部をいただいています。

音楽的にも第1部と同様に、歌詞に即した4つの部分からなり、曲調は変化

に富んでいます。そして、最後はお念仏を幾度も繰り返し、み教えに出遇えた喜びを歌いあげます。

◆音源について

楽譜集『仏さまを讃える大合唱 本願寺音御堂2019』付属の練習用CDに収録されています。

◆ご文に親しむための参考文献（本願寺出版社刊、現在購入可能なもののみ）

『浄土真宗聖典（註釈版）』第2版

『浄土真宗聖典 顕浄土真実教行証文類（現代語版）』

『浄土真宗聖典 三帖和讃（現代語版）』

梯實圓『聖典セミナー 教行信証 [教行の巻]』

浄土真宗本願寺派総合研究所編『教行信証のことば やさしい法話』

大峯顯『生命環流 浄土和讃を読む・下』

黒田覚忍『聖典セミナー 三帖和讃1 浄土和讃』

解説執筆：山口篤子（浄土真宗本願寺派総合研究所研究員）

Copyright: Jodo Shinshu Hongwanji-ha Research Institute. All Rights Reserved.